会 議 録

会 議 名	令和6年度第1回野田市コミュニティバス等対策審議会
議題及び議題ごとの公開又は非公開の別	(1) まめバスの利用促進策について (報告) (公開) (2) コミュニティバス各ルートのダイヤ見直しについて (非公開) ・各ルートのダイヤ修正について (報告) ・まめバス停留所 (新設及び移設) の名称、既存バス停留所の名称変更について (報告) ・ルート図・時刻表の作成案について
日 時	令和6年5月1日 (水) 午後1時30分から午後3時30分まで
場 所	市役所低層棟4階 委員会室
出席者氏名	【委員】 会 長 寺部 慎太郎 小俣 文宣、長田 宣義、小出 稔之、小林 幸男、大塚 雅広 【事務局】 今村 繁(副市長)、金田 昌丈(企画財政部長)、 中村 正則(企画財政部次長(兼)企画調整課長)、 池田 文彦(主幹(兼)企画調整課長補佐)、 花立 巖(企画調整課企画調整係長)、 中里 優也(企画調整課企画調整係主事)、 内海 孝幸(市政推進室主幹)、戸邊 卓哉(PR推進室長)、 岡田 勇貴(障がい者支援課長)、山口 忠司(高齢者支援課長)
欠席委員氏名	本田 正則、染谷 則夫、澤田 岳典、有賀 ヒメ子
傍 聴 者	3名
非公開の事由	議題(2) コミュニティバス各ルートのダイヤ見直しについて、ダイヤ改定に関する審議は、率直な意見の交換が損なわれるおそれ、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあるため。
議 事	令和6年度第1回野田市コミュニティバス等対策審議会の会議結果(概要)は、次のとおりである。

1 開会

企画調整課長 開会を宣言する。

企画調整課長 会議の公開について、本審議会は、市民の間に混乱を生じさせるおそれなど一定の条件がある場合には、委員に諮った上で非公開とするが、原則、公開とすることを報告する。

企画調整課長 傍聴希望者が3名おり、傍聴を許可していることを報告する。

2 会長挨拶

<挨拶>

3 委員の委嘱

寺部会長 委員の委嘱について、事務局から報告をお願いする。

事務局 前任の辞任に伴い、新たに1名の委員が委嘱されたことを報告する。

寺部会長 本日の会議は、委員数10名のところ6名が出席し、委員の半数以上が出席しているの
で、野田市コミュニティバス等対策審議会条例第6条第2項により、成立していることを報告
する。

4 議事

議題(1) まめバスの利用促進策について(報告)(公開)

寺部会長 「まめバスの利用促進策について」事務局に報告をお願いする。

<事務局報告>

- ・前回の会議で、まめバス乗客数が累計で600万人に達する見込みであると報告したが、3月31日に600万人に達したこと。
- ・記念事業として、市役所及び関宿支所において、まめバス回数券を購入した方を対象に記念品を配布すること。
- ・記念品については、2ページ及び3ページの新旧まめバスの写真を配したオリジナル切手4種類と、4ページのオリジナルマグネットシートになること。

- ・配布日時は、市役所については、5月25日（土）の9時から12時まで、関宿支所については、5月26日（日）の10時から12時までとしており、まめバス回数券1冊購入につき、記念品を1つ配布すること。
- ・前回の会議において、委員より、まめバス乗客数600万人達成を感謝し周知する方法として、市報及びホームページのほか、まめバスや公用車に「ありがとう600万人」のようなものを掲示した方が良いという意見があったため、資料①5ページのマグネットをまめバス車両へ貼り付けて周知したいと考えていること。
- ・資料①1ページの、市内小学校での出前授業の実施について、まめバス及び路線バスの利用促進のため、茨城急行自動車の主催により、7月に小学校低学年の生徒を対象に、市内小学校において出前授業を行う予定であること。
- ・座学10分、体験30分の1回40分程度とし、まめバスの乗車体験、乗車マナーの説明等を実施することを予定しており、子供たちにまめバスに興味を持ってもらい、将来にわたって気軽にバスを利用していただき、利用促進につなげたいと考えていること。

【質問】

長田委員 市内小学校は全ての小学校か。

事務局 教育委員会と調整中であり、出前授業ができる小学校を幾つか選ぶ予定である。

長田委員 切手は両面にあるのか。

事務局 片面のみである。表面の切手はシールになっており、剥がして使用する。裏面はまめバスの画像であり、切手としては使用できない。

企画調整課長 資料①の2ページと3ページを1枚の紙として合わせて見てもらい、全部で4種類の切手となる。

寺部会長 4種類とあるが、1種類何部か。

企画調整課長 1種類75部で、4種類で計300部である。

寺部会長 マグネットシートは何個か。

企画調整課長 マグネットシートは1種類で、全部で300個である。回数券1冊購入で切手又はマグネットシートのどちらかを配布する。切手、マグネットシートの組合せは自由だが、回数券の購入は1人2冊までとしている。

長田委員 マグネットシートは壁に貼り付くのか。車に貼るときは外側になるのか。

企画調整課長 金属に貼り付くもので、車の後方に貼るようなマグネットシートである。

大塚委員 マグネットシートについて、「安全運転」とあり、運転する人に向けて効果的な言葉だと思うが、バス利用者にも安全運転を呼びかけるため、「バスが完全に止まってからお立ちください」というような一文を入れることは可能か。

企画調整課長 マグネットシートのデザインは確定しているため、一文を入れることはできない。マグネットシートを配布する際に呼びかけることはできるが、余り効果的ではないと考えるため、周知方法については今後の課題とする。

寺部会長 議題（2）「コミュニティバス各ルートのダイヤ見直し」の審議については、率直な意見の交換が損なわれるおそれ、市民の間に混乱を生じさせるおそれがあるため、非公開とする。

議題（2） コミュニティバス各ルートのダイヤ見直しについて（非公開）

- ・各ルートのダイヤ修正について（報告）
- ・まめバス停留所（新設及び移設）の名称、既存バス停留所の名称変更について（報告）
- ・ルート図・時刻表の作成案について

5 その他

次回の審議会について

6 閉会